

昭和中生の活動 à la carte

敬称略

○合同発表会

2月15日(月)6校時に、1、2学年による合同発表会が、アプリケーション「Zoom」を利用したタブレットで各教室の大型ディスプレイをつないで、リモートにより開催されました。1、2年生がそれぞれ、総合的な学習の時間で学んだ成果を発表し合うものです。1年生のテーマは地域に生きる視点から「昭島調べ」、2年生のテーマは社会に生きる視点と進路の視点を合せて「会社を作ろう」でした。1年生は3名、2年生は3グループがそれぞれ発表に臨むとともに、お互いに質問応答があり、1年生へは2年生からのアドバイスがありました。初めての試みで緊張もありましたが、生徒のみなさんは、よく頑張って発表会を盛り上げてくれました。



1年生の発表 さぁ緊張の瞬間!



突然の機器のトラブルにもすぐ対処



ディスプレイに写る発表を真剣に見ます

◇発表テーマと発表者◇

- 1-2 「昭島の昔ながらの祭り」 志村 陽菜
- 1-3 「昭島の住みやすさ」 中村 匠
- 1-4 「昭島市の花 ツツジについて」 花島 健誠
- 2-2 「UWE you と we をつなぐ sweets」
稲木 夏維、上釜 結衣、高 文恵、李 僚
- 2-3 「注文の多いシャンプー店」
太田 心優、金井 紀杏、後藤 莉穂、杉本 よし乃
- 2-4 「Vaccin50 (ワクチンを開発する会社)」 ※Vaccin…ワクチンの英語
井上 颯季、小林 琴音、田中 悠輝、宮林 隆之介



一、二年生の頑張りを祝ってか、
雨上がりの空に二重の虹が!

特別時間割期間中のいろいろな活動

○第3学年福祉講演会 3月9日(火)午後

視覚障害者と健常者の交流サークル「ういんぐず」から3名の講師の方においでいただき、人権教育の一環として、障害理解や効果的な支援の方法を、交流を通して学びました。あたたかな交流と深い学びのできた2時間でした。



ういんぐずの方を誘導する体験

○災害安全指導 東日本大震災講演会 3月10日(水)午後 ※3年生はリモートにて実施。

10年目を迎えた東日本大震災ですが、発災直後から救援活動に当たった自衛隊の方を講師にお招きし、災害への備えを新たにするとともに、発災時の身の処し方、地域への貢献方法などを学びました。

○SOSの出し方教室～自分と相手を大切にするために～ 3月11日(水)

中央大学人文科学研究所研究員・前防衛医科大学校教授の高橋聡美先生を講師に、学年ごとに体育館に集まり、命や生命の危機に直面した時に、誰に、どうやって助けを求めればよいかについて、具体的、実践的に学びました。午後は先生方も研修会としてご指導をいただきました。

卒業生の保護者の皆様へ

PTAでは制服のリユースに取り組んでいます。お子様のご卒業を機に、ご不要になりました制服、体操着等がございましたら、リユース用として申し受けます。職員玄関のボックスにお入れいただくか、副校長にお渡しいただけますと幸いです。よろしく願いいたします。